



□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 261

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

---

//INDEX////////////////////////////////////

- 1・2022年8月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～緊急事態や連絡体制は万全ですか？
- 3・交通事故の裁判事例～休車期間として3か月を限度に認定
- 4・今日の朝礼話題～PA・SA手前の追突事故に注意
- 5・【お知らせ】一部商品の価格改定のご案内
- 6・【新発売】小冊子「重大事故の裁判例からみるドライバーの教訓」
- 7・【好評発売中】小冊子「高速道路でトラブルに巻き込まれない運転術」
- 8・【好評発売中】テキスト「バス事業者のための初任運転者に対する指導・教育テキスト」

////////////////////////////////////

-----  
★8月後半の安全管理ごよみ  
-----

◆7月1日（金）～9月30日（金）

——2022年度港湾労働安全強調期間（港湾貨物運送事業労働災害防止協会）

◆1日（月）～31日（水）

——道路ふれあい月間（国土交通省）

——食品衛生月間（厚生労働省）

◆19日（金）

——バイクの日

◆20日（土）

——交通信号の日

◆25日（木）～31日（水）

——道路防災週間（国土交通省）

◆30日（火）～9月5日（月）

——防災週間（内閣府）

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2022/07/11/kongetsu-untankenri-2022-aug/>

-----  
■危機管理意識を高めよう  
-----

「緊急事態や災害時の連絡体制は万全ですか」

最近、大災害の危険が日常のものとなっています。

短時間の大規模豪雨によって事業所や車庫が浸水したり、土砂崩れにあったりする恐れがあります。

また、運行中の車両が水没する事故や強風のため、高架道路で車が横転したり落下するといった事故が各地で報告されています。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/08/01/kikikanri-emergency-contact/>

#### ■交通事故の裁判事例

今回は、交通事故で全損となったトラックの休車損害について、代替となる遊休車は存在しておらず、発注から新車購入まで要した8か月間が休車期間として妥当であったかが争われた事例を紹介します。

『休車期間として3か月を限度に認定』

#### 【事故の状況】

平成28年4月22日午前7時ごろ、Aは鋼材等を積載した大型トラックを運転して、長野県上田市の高速道路を走行していたところ、積荷の様子を確認するためにトンネル内の非常駐車帯に停車させたところ、後ろから走行してきた大型トラックBが、荷台後端からはみ出していた鋼材に衝突しました。

この事故で、Aは第1・3・4腰椎横突起骨折、右後頭部割創等の障害を負い、A車は全損となりました。

A車は、取引先の鋼材を専用に搬送していたが、他に使用可能な遊休車もなかったことから、新車を購入することとしたが、荷台加工が必要であったため注文から納車まで8か月を要しました。

Aらは、この間を休車損害の対象になるとして、事故前6か月間の売上げの平均などから会社の休車損害を1か月あたり約62万円とし、約498万円を請求しました。

これに対して、Bらは他の車両により一定の利益を上げることは可能であるし、休車期間は相当でないと主張しました。

#### 【裁判所の判断】

「事故当時、Aの所属するC運輸は事業用自動車17台保有し、Aを除く運転者数は16人であったこと、これらの車は休日や車検・修理などを除けば概ね稼働していたこと、鋼材を運搬するのに適した15トン車は他に1台しかなく、

事故後も事故前と同様に稼働していたことからすると、C運輸にはA車の代替となる遊休車は存在しなかったと認められる」

「C運輸は、休車期間について、事故当時売り出し中の中古車が少なく価格が高騰しており、さらに荷台加工が必要であったため、新車を購入したが、納車まで8か月要した主張する。しかし、中古車が少なかったとしても、A車の代替となる車両がなかったとまでは認められないし、中古車を購入した場合、発注から納車まで8か月を要するかどうかは不明であるから、休車期間としては3か月を限度として認めるのが相当である」  
などとして、約182万円だけを認めました。

(東京地裁 令和元年8月21日判決)

---

#### ■今日の朝礼話題

---

#### 『PA・SA手前の追突事故に注意』

「0時待ち待機」という言葉を知っていますか？

これは、高速道路の深夜割引を待つため、主に貨物トラックがPA（パーキングエリア）やSA（サービスエリア）に駐停車する様子を示していますが、すぐに満車になるため、PAやSAの入り口手前付近の路上で待機する車両が多いのが現状です…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/08/02/tw-pa-sa-tsuitotsu/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

---

#### ■【お知らせ】一部商品の価格改定のご案内

---

昨今の印刷代や紙代等の高騰を受け、2022年10月より、下記のとおり一部商品の価格を改定することとなりました。

お客様各位には大変ご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

●運転者向け教育用小冊子(B 5)

1 4 0 円 (改定前税抜価格) → 1 5 0 円 (改定後税抜価格)

●安全運転自己診断テスト

1 0 0 円 (改定前税抜価格) → 1 1 0 円 (改定後税抜価格)

---

■【新発売】小冊子「重大事故の裁判例からみるドライバーの教訓」

---

※仕様 B 5 判 / 1 6 ページ / カラー刷

※価格 7 7 0 円 (1 セット < 5 冊 > ・税込・送料実費)

運転者の中には、交通事故を起こしても保険があるからと安易に考えるなど、事故後の悲惨な結末を具体的にイメージできていない人がいます。

本冊子では、事故を起こし重大な結果を招いた裁判例を取り上げ、人生を狂わせるような厳罰が下された事例を紹介し、そこから安易に事故を起こさないための教訓を学ぶことができる教育教材です。

ぜひ事業所での交通事故撲滅に向けてご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3JbxYgh>

---

■【好評発売中】小冊子「高速道路でトラブルに巻き込まれない運転術」

---

※仕様 B 5 判 / 1 6 ページ / カラー刷

※価格 7 7 0 円 (1 セット < 5 冊 > ・税込・送料実費)

一般道路と比べて高速で移動する高速道路では、ひとたび事故が起きるとその被害は大きなものとなります。

本冊子では、高速道路での他車の危険行動への対処法や、安全に走行するための運転行動を紹介していますので、高速道路で事故・トラブルに巻き込まれないために必要な知識を身につけることができる教育教材です。

ぜひ高速道路における事故やトラブルの撲滅に、本冊子をご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3NhW75G>

---

■【好評発売中】

テキスト「バス事業者のための初任運転者に対する指導・教育テキスト」

---

※仕様 A4判／64ページ／カラー刷  
※価格 1,800円（税別・送料実費）

バス事業者にとって、乗客を安全かつ確実に輸送するために、安全運行・事故防止は最優先事項です。特に初任運転者に対する教育は重要ですが、これまで具体的な教育テキストはありませんでした。

本書は、中国バス協会様のご指導のもと指導したテキストで、バス運転者として知っておくべき知識をイラストや写真を用いてわかりやすく解説しており、初任運転者教育を行う際に最適なテキストとなっています。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3uKiCd9>

---

■【次号休刊のお知らせ】

次号はお盆休みとなりますので、次回のメールマガジンの配信は9月初旬となります。悪しからずご了承くださいませ。

---

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（令和4年8月2日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール [mail@think-sp.com](mailto:mail@think-sp.com)

URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■